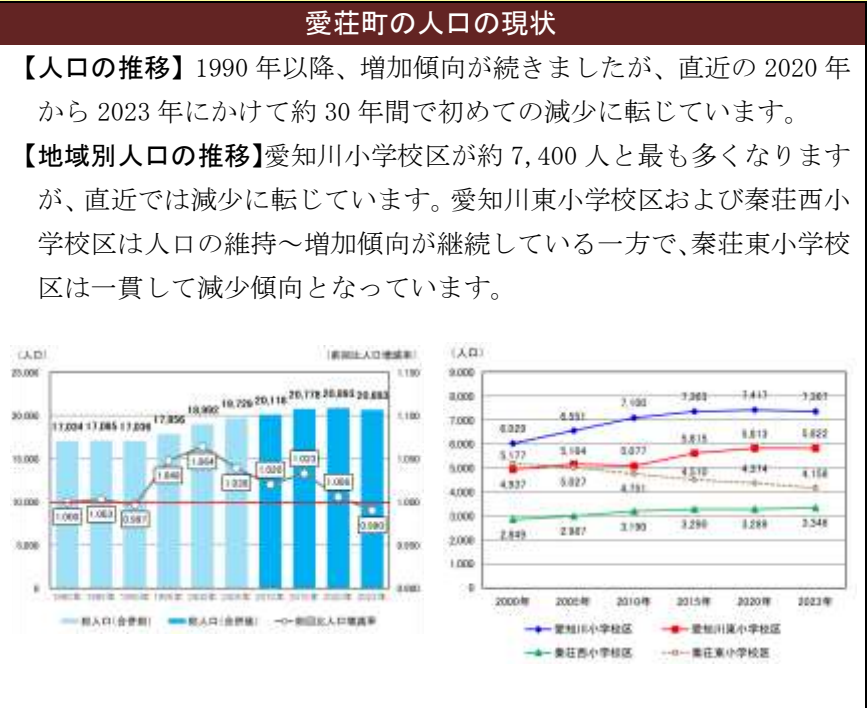


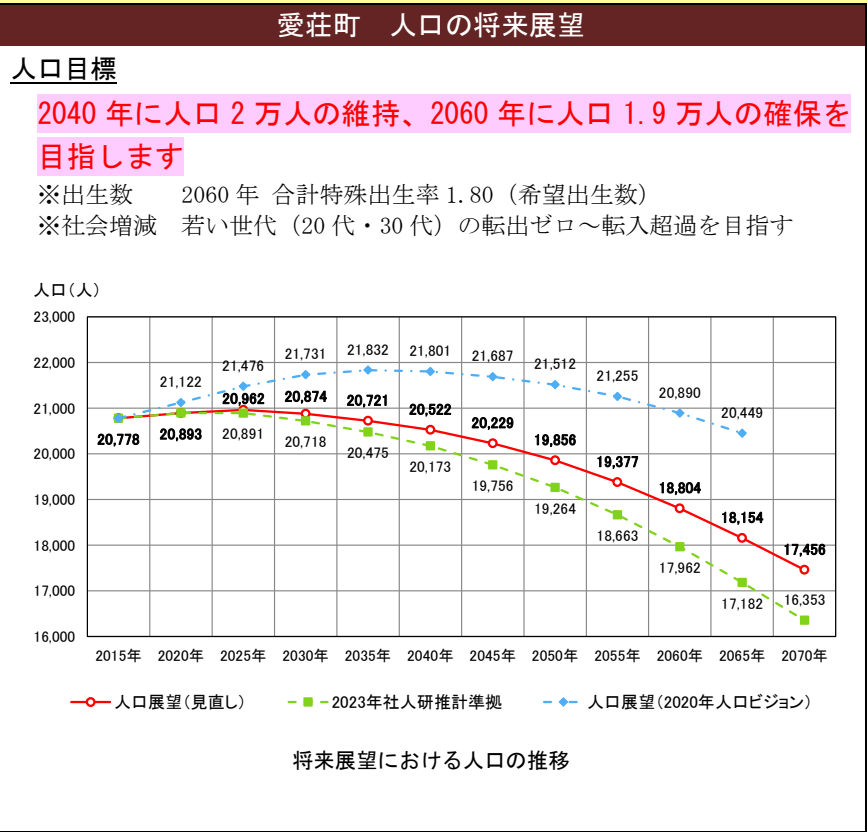
人口ビジョン

2060年（令和42年）を展望

愛荘町の人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する住民の認識の共有を目指すとともに、今後目指すべき将来の方向を示す指針として策定。



人口の変化が地域の将来に与える影響	
暮らし	地域の活力の低下、交通や買い物など日常生活への支障 等
地域経済	労働力の不足、地場産業・伝統産業の縮小 等
地方行政	町税の減収と社会保障費の増大 等
その他	地域環境への影響、子育て・教育環境の変化 等



総合戦略

人口ビジョンに示す人口の将来展望を実現するため、今後、10年、20年という長期を見据え、本町が有する特色を活かしつつ、効率的かつ持続可能なまちづくりの実現に向け、今後3年間で達成すべき目標およびそれを達成するための具体的な施策のとりまとめ。

基本目標1. 次代を担う「ひとづくり」
誰もが生涯にわたりいきいきと安心して暮らせるまちの実現

次代を担う若者にとって、結婚・出産・子育てから教育に至るまで切れ目のない支援を行うとともに、子どもから高齢者まで幅広い世代が元気に暮らせる「ひとづくり」を進めます。

重点施策

①未来を担う子どもたちを育む「ひとづくり」 ○「妊娠期」から「子育て期」にわたる切れ目のない支援 ○地域や世代のつながりによる子育て支援体制の充実 ○豊かな未来を拓く教育風土の形成 《主な取組》 こども家庭センターの運営、ニーズに合わせた相談支援、デジタル技術の活用による母子保健事業、認定こども園の設立、保育人材の確保、こども誰でも通園制度の実施、親子の育ちの支援、学童保育所の運営、子育てと就労等が両立できる環境づくり、コミュニティ・スクールの推進、青少年健全育成活動の展開、個別最適化された教育DXの推進、STEAM教育の推進、活メディア・楽読書の推進、子ども読書活動の推進と学校図書館の充実、デジタルツールを活用した学校と家庭との連絡システムの構築・運用 等	②元気にいきいきと活躍できる「ひとづくり」 ○ライフコースを見据えた健康づくりの推進 ○学びを深め、文化力を高める環境づくり ○共生社会づくりの推進 《主な取組》 嚙む COME プラステンの推進、健診予約システムの活用、健康増進施設の利用促進、健康アプリの活用、フッ化物洗口の実施、メンタルヘルスに対する知識の普及、学び合う生涯学習の推進、町民の学びや活躍の場の創出、図書館機能の充実、伝統的工芸品の継承、人材（団体）の掘り起こし、包括的相談支援体制の構築、社会参加の促進、居場所づくりの推進（生きがいつくりと健康づくり）、多言語対応の推進と日本語教育の推進、外国人が参画しやすい環境づくり、人権教育の推進 等
--	---

基本目標2. 誰もが活躍できる「しごとづくり」
多様な世代の働く場や活躍できる場が充実したまちの実現

地域の企業等がそれぞれの強みを活かし相互に連携することで、地域経済の活発化を図るとともに、若者の安定した雇用の創出や女性活躍の推進、後継者対策など、幅広い世代の多様な働き方が可能となる「しごとづくり」を進めます。

重点施策

①地域の強みを活かした「しごとづくり」 ○地域の資源を活かした産業の振興 ○町内中小企業者の安定的な経営支援 ○生涯現役のまちづくりの推進 《主な取組》 農地集積の促進と農業基盤の整備、持続可能な農業の確立と後継者の育成・確保、半農半Xなどの多様な働き方の推進、農商工連携や6次産業化の推進、地域産業や伝統工芸の振興、町内事業者の持続的な発展に向けた支援（資金繰り支援）、事業承継の円滑な支援、インターンシップを通じた勤労観の醸成、リスクリングの推進、女性活躍の推進、シルバー人材センターの支援、リカレント教育等の推進、ソーシャルビジネスの推進、全世代活躍型コミュニティの形成支援 等	②人材の還流に向けた「しごとづくり」 ○関係人口の拡大と多様な人材の活躍 ○時流を踏まえた産業創造（産業立地） ○ローカルベンチャーの推進による起業家等の輩出 《主な取組》 空家等の利活用の推進、ふるさと納税を通じたつながりの創出、多様なチャネルを活用した情報発信の強化、町内未利用地の調査等、サテライトオフィスなどの誘致、産業立地の推進、スタートアップ支援、地域おこし協力隊等の起業意欲のある人材の誘致、女性の能力発揮と就労機会の創出、児童生徒を対象としたアントレプレナーシップ教育の推進 等
---	--

基本目標3. 未来を先取る活力ある「まちづくり」
人が集う、いつまでも住み続けたいと思えるまちの実現

若者や高齢者を含めた各年代の人口構成が適切に維持され、多様な人々の活動が活発に行われるとともに、地域交通や道路などの社会基盤の整備など、将来を見据えた持続可能な「まちづくり」を進めます。

重点施策

①新たな人の流れをつくる「まちづくり」 ○観光まちづくりの推進 ○移住・交流施策の推進 ○生涯スポーツを通じた交流促進 《主な取組》 多様な情報媒体を活用したまちの魅力の発信、体験型（交流型）観光の推進、地域資源の磨き上げや掘り起こし、新しい人の流れの創出とまちの回遊性の向上、サイクルツーリズムの推進、観光ガイドの育成、都市と農村の交流、移住相談窓口による相談体制の強化、国スポ・障スポを契機としたまちづくり（インフラ整備含む）、アーチェリー競技を核としたスポーツ振興の推進、スポーツツーリズム・ヘルスツーリズムの推進、ニュースポーツの普及を通じた多世代交流の推進 等	②快適で住みよい「まちづくり」 ○次代を見据えた交通ネットワークの形成 ○安全で安心な社会の構築 ○DX・GXの推進 《主な取組》 利便性の高い中心市街地の形成、（仮称）湖東みらい線の整備推進、まちなかウォークアップルの推進、交通結節機能の充実・強化、地域コミュニティによる互助輸送の推進、自然災害対策・危機管理体制の充実、地域安全対策の推進、管理不全空家の抑制、交通安全対策の推進、デジタル技術の活用による各種行政手続き等の利便性の向上、環境にやさしい暮らしの推進、ごみ減量化の推進 等
--	---

地域交通が充実した誰もが快適に過ごせるまち

農・自然と共存した美しいまち

年を重ねても健康で安心して暮らせるまち

多様な人々が訪れ交流し活力を生むまち